



しながわがくげい



令和7年度 2月号
品川学藝幼稚園
園長 関 幸治

【エールの交換】

1月31日（土）品川学藝高等学校の音楽科生徒の卒業公演がありました。毎年、年中のばら組の子どもたちが幼児教育コースの卒業生と出演していましたが、今年は、まつ組の子どもたちと音楽科の生徒と一緒に歌を歌うことになりました。一緒に練習した回数は2回ほどでしたが、それ以外は毎日教室で練習しました。その成果が出て、当日は大きな声で歌うことができました。歌った後は、お互いにエールの交換です。それぞれが卒業、卒園、お互いのこれから活躍を誓いました。ご協力いただいたまつ組の保護者の皆様、どうもありがとうございました。



【バトンタッチ・・・】

1月から、ばら組の子どもたちが渡辺先生から指導を受けるようになりました。発声練習から始まり、鍵盤ハーモニカの練習をしています。指の置き方や息の出し方を繰り返して練習しています。ホースを使わないで鍵盤は見えません。指の置き方がとても大切です。渡辺先生は繰り返し繰り返しご指導くださっています。指導が始まって1時間、子どもたちはとても頑張りました。小学校は45分、中学校でも50分の授業時間です。幼稚園で1時間集中できる子どもたちはすごいです。運動会・遊戯会に向け、さらにレベルアップを図ってほしいと思います。



【こわい？こわくない？かわいい！】

すみれ組では、担任から鬼の話を聞いた途端泣きだしそうになった子どもがいたということを聞きました。節分で鬼のお面を作りましたが、大丈夫だったのでしょうか。部屋に掲示しているお面は・・・なんと・・・かわいい鬼のお面でした。「鬼のお面を作って怖くなかった。」と聞いたところ、「全然、怖くなかったよ。」という声が返ってきました。節分当日の豆まきが楽しみです。



大切なこと・・・

小学校の教科に「特別の教科 道徳」があります。道徳というと少し堅苦しいと思いますが、「道徳教育の目標は返事・挨拶・後始末ができたなら達成できたと思ってよい。」と言われた先生がいました。



返 事…はっきり相手に伝わるようにすること

挨 拶…自分から進んで、気持ちの良い挨拶をすること

後始末…自分でやったことは責任をもって片づけること

この3つ、それほど難しいことではないと思うのですが、いかがでしょうか。「あたりまえ」のことを「あたりまえ」にできるようにすることが大切だと思います。園でも進級に向けてしっかり指導をしていこうと考えています。

2月 指導のねらい

1

すみれ組

○友達との関わりを深め、自信をもって伸び伸びと行動する。

ばら組

○自分の思いを表して友達と一緒に伸び伸びと表現する楽しさを味わう。

まつ組

○それぞれが自分らしさを大切にしながら自信をもって行動する。



講師による指導（2月）

器楽指導 渡辺 正明先生 ばら組



英語指導 ロス・ビトナー先生 ばら組 まつ組

体育指導 櫻井 由香先生 ばら組 すみれ組

○お知らせ

「まつ組 授業体験」

幼少連携の一環として、2月12日（木）に宮前小学校で授業体験を行います。幼稚園でも課題を行う際には椅子に座り机を使いますが、幼稚園生活の全体から見ると、体を動かす活動が多いと思います。小学校に入学すると、どちらかというと座学が中心となります。座って活動することは、入学したての1年生にとって少しハードルが高くなります。新しい生活に戸惑うことなく取り組めるようにするという目的から「授業体験」を行います。宮前小学校は、積極的に受け入れてくださるのでありがとうございます。「給食体験」「授業体験」と小学校生活の一端を知るということは子どもたちにとって有意義なことだと思います。体験を通じて、少し小学生に近づいた子どもたちを見るのが今から楽しみです。

しながわがくげい 2月 如月(きさらぎ)の短歌

強い寒気団が居座り、毎日とても寒い日が続いています。でも、気が付けばもう2月、少しずつ春の足音が聞こえてきます。

東風吹かば にほいをこせよ 梅の花 あるじなしとて 春を忘るな (菅原道真)

春な忘れぞ 出典によって違います

朝あけの 窓吹きいるる 春風に いづくともなき 梅が香ぞする (二条為世)



みよし野は ヤマもかすみて 白雪の ふりにし里に 春はきにけい (藤原 良経)

九重の 雲井に春ぞ たちめうし 大内山に 霞たなびく (源 実朝)

猫柳 ものをおもへば 猫の毛を なづるここちに よき風も吹く (北原白秋)

この時期、梅の花の香りが春を思わせます。私の家の近くでも紅梅が今満開で芳香を放っています。